

西南学院コンサート

# ピアノ&オルガン

～交差する響きに見る鍵盤楽器の世界～

2019.11.2 [土] 15:00開演  
(14:30開場)

西南学院大学チャペル

ピアノ

末永 匡

オルガン

安積 道也

(西南学院音楽主事)

## PROGRAM

J.S.バッハ

前奏曲とフーガ 嬰へ長調 BWV858  
(平均律クラヴィーア曲集第一巻より)

前奏曲とフーガ ホ長調 BWV566

D.スカルラッティ

ソナタ ホ長調 K.380 他

ソナタ 短調 K.31 他

J.ハイドン

アダージョ・カンタービレ  
(ピアノ・ソナタ第59番 変ホ長調Hob.XVI:49より)

音楽時計(1792)より

L.v.ベートーヴェン

ピアノ・ソナタ第14番 嬰ハ短調「月光」Op.27-2

からくり時計のためのアダージョ へ長調 WoO 33-1

J.ブラームス

7つの幻想曲Op.116より

「おお世よ、私は去らなければならない」 他  
(11のコラール前奏曲Opus posth.122より)

入場料

一般 2,000円(前売り1,500円)

学生 500円(一律)

全席自由(未就学児の入場はご遠慮ください)

お問い合わせ  
チケット取扱い

TEL: 092-823-3274

(株)キャンパスサポート西南 URL: <http://www.cs-seinan.co.jp>  
〒814-0006 福岡市早良区百道1丁目14-29

主催: 西南学院

後援: 福岡市、(公財)福岡市文化芸術振興財団、  
朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、西日本新聞社

# PIANO & ORGAN

## ピアノ&オルガン

～交差する響きに見る鍵盤楽器の世界～

パイプ・オルガンはチェンバロと並んで、バロック期の重要な鍵盤楽器でした。しかし、18世紀中葉、現在のピアノに直接つながる鍵盤楽器が発明されると、鍵盤楽器の中心はピアノへと移っていきます。本公演では、その移行期に着目します。バロックからロマン派まで、ピアノとオルガンの両者に作品をのこした作曲家を選び、それぞれオルガン作品とピアノ作品を順に演奏します。時代とともに変わる響きと様式の変化をお楽しみください。

### あづみ みちや

## オルガン 安積 道也

(西南学院音楽主事)

シュトゥットガルト、並びにフライブルク国立音楽大学にて教会音楽家A課程と指揮科を最優秀で修了。ドイツ国家資格教会音楽家最高位(A級カントール)取得。2004年第1回バイロイト合唱指揮者コンクール優勝。2007年アルテンブルク国際オルガン即興アカデミー・ファイナル・コンサートプレーヤー。在独中、ギェンタースタール聖マリア教会音楽監督とフライブルク独仏合唱団常任指揮者を兼任。

これまでに、オルガンをJ.ラウクヴィック、H.ドイッチュ、通奏低音奏法をM.ペーリンガー、合唱指揮をM.シュルト＝イェンセン各氏に師事。

2009年より西南学院音楽主事。様々な楽器とオルガンのコラボレーションやオラトリオ作品に特化した合唱団の設立(バッハ『マタイ受難曲』、ブラームス『ドイツ・レクイエム』など演奏多数)、また、多くの器楽声楽に関する名作を九州で初演するなど、地元音楽文化振興の一翼を担う。オルガニスト、指揮者、コンクール審査員、講習会講師などとして国内外で幅広く活動している。

西南オラトリオ・アカデミー常任指揮者。エリザベト音楽大学非常勤講師。新・福岡古楽音楽祭「合唱セミナー」講師。日本オルガン研究会会員。キリスト教礼拝音楽学会役員。



### すえ なが ただし

## ピアノ 末永 匡

(ピアニスト)

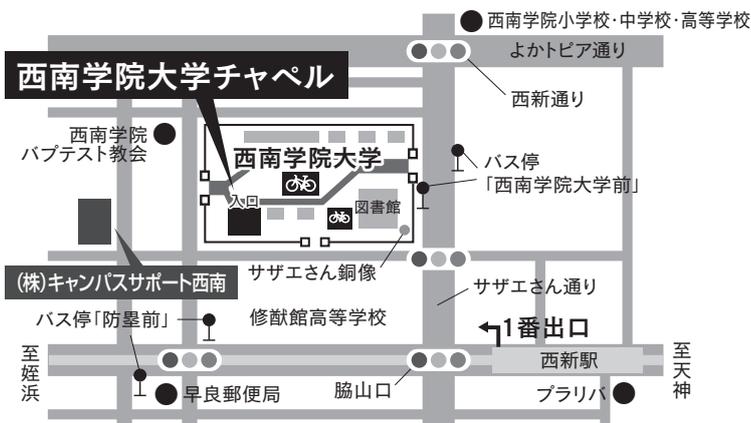
桐朋学園大学、ベルリン芸術大学、フライブルク音楽大学、モーツァルテウム音楽院で研鑽を積む。2006年ドイツ演奏家国家資格を授与される。2009年東京文化会館にて公式デビュー。圧倒的なテクニックと音楽性が認められ、今日まで日本国内はじめアジア、中東、ヨーロッパの各地で国際的に活躍。著名な演奏家との室内楽、国内外のオーケストラからソリストとして抜擢されるなど、数々の共演を重ね成功を収めている。また、ダンス、朗読、絵画、書道とのコラボレーションをはじめ舞台、即興、トーク、執筆など幅広い活動に各界から多くの賛辞が贈られている。「多様性、自己との対峙、人間存在を問うこと」は末永の音楽哲学の本質であり、自身の音楽を追求する揺るぎない姿勢は「実力派ピアニスト」として多くの聴衆の共感を生んでいる。ちちぶ国際音楽祭講師、数々のコンクール審査員、PTNAステップアドバイザーを務め、立教大学、桐朋学園大学、東京工業大学、立命館大学など、講義、講演者としても各方面から招かれている。TED×Titechでは「音楽と心」をテーマに登壇。ミリオンコンサート協会所属。中島和彦、G. ミシヨリー、H.ライグラス、D.クラウス、E.アンドレアスの各氏に師事。

## ACCESS

### 会場への交通案内

(西南学院大学チャペル)

- ・地下鉄空港線「西新駅」下車、1番出口より徒歩10分
- ・「防塁前」「西南学院大学前」バス停から徒歩5分
- ※駐車場がございませんので公共交通機関をご利用下さい。



## 今後の西南学院コンサート

in 西南学院大学チャペル

### チャペルコンサート2020

「嘆きと賛美」

2020. 1.11(土)15時

「スターバト・マーテル」

Stabat Mater (D. Scarlatti)

「音楽による葬儀」

Musikalische Exequien SWV279-281(H. Schütz) 他

出演/ヴォーカル・アンサンブル:エリザベト シンガーズ(広島)

通奏低音:杉本周平 高橋弘治 笠原雅仁

指揮・監修:安積道也(西南学院音楽主事)